

# 青森県の肉用鶏で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (家きん国内19例目)

## 【概要】

- ・青森県上北郡横浜町 肉用鶏 約11万羽
- ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

※鳥インフルエンザの発生リスクは5月の連休頃まで続きます。  
生産者の皆さんはくれぐれもご注意ください。

＜家きん舎への立入時の手指消毒・手袋の交換＞

※全国的に本病の発生するリスクが極めて高い状況が継続中！

※家きん舎外で様々な箇所に触れる手指はウイルスに汚染している可能性！  
→家きん舎への立入り時は手指を消毒しましょう。

その際、

- ・消毒液が有効に機能するよう有機物を除去するため手洗い後に消毒しましょう。
- ・消毒スプレーを用いる場合、手指が接触した箇所にもウイルスが付着する可能性があることから、手指だけでなくスプレー本体など接触した全ての箇所を合わせて消毒しましょう。
- ・家きん舎用の手袋を使用する場合、軍手ではなくゴム手袋等の非浸透性で消毒効果が発揮できる素材を使いましょう。
- ・手袋は使い捨てか、使用後に洗淨・消毒することが重要です。

- ① **早期発見・早期通報**
- ② 家きん飼養農場の**防鳥ネット**の再確認
- ③ ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した農場内及び家きん舎内への**侵入防止対策**の徹底
- ④ 農場周辺の**消石灰散布**など消毒の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで  
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728  
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018